



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 7月は強調月間“社会を明るくする運動”

問 福祉課福祉総務係 ☎ 95-9851

▼“社会を明るくする運動”とは？

“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための法務省が主唱する全国的な運動で、今年で76回目を迎えます。市では強調月間である7月に、保護司会や更生保護女性会が中心となって、啓発活動を実施します。

啓発活動には、この運動の趣旨に賛同いただいた企業・団体・個人の協賛金にて作成したハンドタオルの啓発グッズを活用します。ハンドタオルの入っている袋の中には、市内中学生から募集した“社会を明るくする運動”の標語の優秀作品が印刷物として入っています。手にされた人はぜひ読んでください（市役所で配布はしていません。）。

▼私たちは立ち直りを支援しています

保護司

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。保護観察対象者の生活環境の調整や、犯罪予防活動に取り組んでいます。

更生保護女性会

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

協力雇用主

犯罪や非行の前歴のために、定職に就くことが容易ではない刑務所出所者などを、その事情を理解した上で雇用し、改善更生に協力する民間の事業主です。市内に9社あります。

第76回 “社会を明るくする運動” 標語作品入賞者（敬称略）

最優秀賞

ありがとう ほっこりバトンは 無限大

永田咲季（西端中1年）

優秀賞

その行動 誰かを救う 鍵となる
聞かせてよ 心で閉じた 本音の声を

片山めぐり（東中3年）
水谷杏莉（南中2年）

入選

知っておこう 自転車のマナー 再確認
「ありがとう」 みんな嬉しい 魔法の言葉
ダメなこと ダメと言える 人になる
いじめない 世界に向けて キックオフ
大丈夫 あなたを助ける人は きつとそばにいる
ありがとう やさしいことばで にこにこに
立ち止まり 判断しよう 善か悪
みんなちがう だから聞かせて 「君」のこと
大丈夫？ その一言で 救える笑顔が すぐそばに
咲かせよう 笑顔の花を 満開に

杉浦沙奈（新川中3年）
熊谷有里子（新川中2年）
榎原快都（新川中3年）
竹内丈聖（中央中1年）
越口美空（中央中3年）
嶋田歩（南中1年）
永坂悠生（南中3年）
高橋絢音（東中2年）
杉浦実和（東中3年）
杉浦啓太（西端中1年）

碧南保護区保護司会碧南支部長賞

ねえ「やめて」 その声一つが 道しるべ
ありがとう にっこりえがおの はながさく
見守る目 地域の絆が 防犯灯
悪口は とげがたくさん ささっている
聞きたいな 耳で聞こえない 心の声

高須侑子（新川中1年）
北川りえ（中央中1年）
市川唯翔（南中3年）
宮本康輝（東中3年）
マツダコウジ（西端中1年）

碧南市更生保護女性会長賞

個性的 尊重する気持ち 大事だね
そのイジメ 無視するあなたも 共犯者
見捨てない 助けを求めろ 君の声
「助けて」の 言えない言葉に 気づく君
見てるだけ そんなの言い訳 助けなきゃ

川隅瑠璃（新川中2年）
杉浦樹平（中央中1年）
市川唯愛（南中3年）
匿名（東中）
杉浦夢乃（西端中1年）